

令和5年度

花博自然 環境助成

人と自然をつなぐ
調査研究、活動・
行催事を応援します

受付期間・消印有効

令和4年

8/1月 ▶ 9/9金

花壇づくりや緑化をはじめ、環境保護や
環境教育、ビオトープの設置、モニタリング調査など
様々な事業を対象としています。

お問合せ

公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部 企画事業課
〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136 [TEL] 06-6915-4516
E-mail: clover@expo-cosmos.or.jp [FAX] 06-6915-4524



花博自然環境助成

過年度助成団体

広島県

調査研究分野



ひろしま野生動物 研究グループ

ノネコによる在来生態系への悪影響が世界各地で懸念されている。しかし、日本ではノネコの生態特性に関する情報は極めて乏しく、生態系への影響はほとんどわかっていない。本事業では、ノネコにGPS発信器を装着し、日本の一般的な生態系における本種の行動特性を明らかにする、国内で初めての試みを展開する。

山梨県

活動行催事分野



特定非営利活動法人 日本高山植物保護協会

地球の温暖化、シカの食害、さらには盗掘など、高山植物が置かれている現状を、次世代を担う若者、特に登山や植物に関心のある大学生に理解してもらい、その保護活動の一環として登山道の整備や植生の回復作業を実際に体験できる機会を提供することで、高山植物の保護活動の担い手を育成するとともに普及活動につなげる。

東京都

活動行催事分野



つくし野 ビオトーププロジェクト

「命」をキーワードに、年間プログラムで身の回りの環境体験や作物づくりを通して、自然との共生を「体験的環境学習」として学ぶ。生物多様性・生態系サービス・SDGsに配慮。参加者は3歳児から小学校～大学生までの子どもと親が中心となり、地域住民主催で16年目の活動を継続・実施している。

公募のご案内

助成の対象

花の万博の理念である「自然と人間との共生」の継承発展・普及啓発や「花と緑」に関連する科学技術や文化などの発展・交流及び災害復興に貢献する事業を対象としています。

応募対象者

① 公益法人など(財団法人、社団法人) ② 特定非営利活動法人(NPO) ③ 人格なき社団のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの
※国や地方公共団体、企業や学校はご応募になれません。(研究グループや実行委員会、活動クラブなどは可)

助成対象期間

令和5年4月1日から
令和6年2月28日までの任意の期間

対象となる分野・金額等

- ① 調査研究: 100万円まで(事業実施に直接必要な費用の4分の3以内)
- ② 活動・行催事: 50万円まで(事業実施に直接必要な費用の4分の3以内)

スケジュール(予定)

8月 公募

10月 審査

2月 決定

翌年度 助成

受付期間: 令和4年8月1日(月)～9月9日(金) 消印有効

所定の「助成金交付申請書」にご記入の上、必要書類を添付してお申込みください。
「助成金交付申請書」は協会ホームページからダウンロードが可能です。
またインターネットがご利用にならない場合はこちらから申請書等をお送りします。

その他、詳細は当協会ホームページまで。

花博記念協会



Q検索

